

## 令和3年度事業計画

### I 産業技術に関する研究に対する助成事業

#### 1. 研究助成の対象とする研究

東海地域(愛知県、静岡県、岐阜県、三重県)における産学官共同研究をはじめとする産業技術に関する研究を対象に助成の募集・選考・決定を行います。

#### 2. 研究助成対象分野・助成額・条件等

以下の内容を基本とします。(第34回研究助成)

区 分	一般発展型	研究育成型
	<p>一定の成果が見込める研究計画であって、原則として大学(学生は除く)、公的試験研究機関及び企業が実施する<b>産学官・産学・産官・官学の共同研究</b></p> <p>※大学だけ(学学)、あるいは企業だけ(産産)といった共同研究は「産学官の共同研究」には該当しません。こうした申請は受付しかねます。</p>	<p>工学を基礎としたグリーンイノベーション、ライフイノベーション、情報イノベーションを推進する挑戦的研究や比較的初期段階の研究であって、原則として大学、公的試験研究機関、企業等の研究者(個人またはグループただし、学生は除く)が遂行する研究</p> <p><b>※共同研究であるか否かは不問</b></p>
支援の目的	新規性を有し、実用化及び応用の可能性が期待される共同研究活動を支援	<p>①挑戦的研究や比較的初期段階の研究を対象に新市場・産業の創出が期待される先端革新技術進展の可能性を探究する研究活動を支援</p> <p>②経験・実績の少ない若手研究者の研究活動を支援</p>
応募資格(年齢)	不問	原則として、応募年度の年度末時点で <b>40歳以下</b>
対象地域	東海地域(原則として愛知県、静岡県、岐阜県、三重県)において、大学、公的試験研究機関及び企業が実施する研究	
研究助成対象分野	以下の産業技術に関する研究に対する助成 環境関連分野、医療福祉技術関連分野、材料関連分野、電子・情報関連分野、生産技術関連分野、バイオテクノロジー関連分野	工学を基礎としたグリーンイノベーション(環境・資源・エネルギー・食料生産革新等)、ライフイノベーション(医療福祉・介護・健康・情報通信技術活用等)、情報イノベーション(AI・IoT等)を推進する挑戦的研究や比較的初期段階の研究に対する助成
研究助成選定の評価基準	①研究計画の妥当性、②研究の新規性、③実用化及び応用の可能性、④共同研究の妥当性、⑤東海地域の産業振興への貢献、⑥研究実績	①研究計画の妥当性、②研究の新規性、③発展性・応用の可能性
1件当たりの助成金額の上限	200万円	100万円
研究期間	<p>原則として2年以内</p> <p>※第34回研究助成の助成金をもって原則2年以内の研究を行っていただきます。(2年間の研究に対し、助成金の交付は1回のみとなります。)</p>	<p>原則として1年</p> <p>※第34回助成研究の助成金をもって原則1年間の研究を行っていただきます。</p>

※助成金は、申請者の所属機関が大学の場合、奨学寄付金扱いとなります。

### 3. 助成金額

全分野合計 2,000万円程度

### 4. 募集・選考

- (1) 募集 令和3年10月 1日受付開始  
令和3年11月30日締切（消印有効）
  
- (2) 選考 選考委員会において選考  
助成対象の最終決定時期…………… 令和4年3月（予定）  
助成金の交付時期…………… 令和4年4月（予定）

## II 産業技術に関する普及啓発事業

### 1. 機関誌 TFT (Web 版) の集約・情報公開

研究助成事業の紹介を機関誌 TFT ニュースとして集約し、当財団のホームページ上での情報公開を通じて成果普及を図ります。

### 2. 技術開発ニーズとシーズの把握

中小企業における技術開発のニーズと、大学等における技術シーズの把握に努め、相互の研究開発に結びつける情報提供等に努めます。

## III 産業技術に関するセミナー・シンポジウム事業

産業技術の有効活用、高度化、高付加価値化等を推進し、技術・情報の交流と広域的なネットワーク形成を支援するため、セミナー及びシンポジウムの協賛を通じ、地域の産業振興に寄与します。

## IV 適切な法人運営推進

長期計画に基づき、適切な資産運用と事業実施します。関連法規及び定款の規程に基づき、理事会、評議員会の適切かつ円滑な運営を行います。金融資産の取崩しによる法人運営を着実に実施し、月次資金収支情報の集約管理、中期的な資金収支見通し等を適宜、情報更新しながら、厳正な運営管理を行います。